

# 小児在宅医療支援センター 開設一周年記念講演会

熊本県補助事業である小児在宅医療支援センターの開設一周年を記念しまして在宅緩和ケアに造詣が深い後藤慶次先生に特別講演をいただき、これまでの当センターの活動を振り返りつつ当センターが今後目指すべき将来像について県内各小児科基幹病院の先生方とともに考える会にしたいと思います。主に医師・看護師等の医療関係者向けですが、どなたでもご参加いただけます。多くの先生方、関係者の皆様のご参加をお待ちしております。

●日時 平成30年3月26日(月)19時00分~

●会場 熊本大学医学部附属病院 総合研究棟3階 講習室

●主催 熊本県補助事業 熊本大学医学部附属病院  
小児在宅医療支援センター

●対象 小児在宅医療、小児在宅緩和ケアに関心のある方

●参加費 無料 ●申込み 不要

●後援 熊本市、熊本県医師会、熊本市医師会、熊本小児科学会、熊本県小児科医会、熊本在宅ドクターネット、  
熊本小児在宅ケア・人工呼吸療法研究会、認定NPO法人NEXTEP

■開催挨拶 熊本大学医学部附属病院 小児在宅医療支援センター長

中村 公俊

■司 会 熊本大学医学部附属病院 小児在宅医療支援センター

森 博子

■事業説明 19時03分~19時08分

熊本県健康福祉部健康局 医療政策課

東 美希 様

小児在宅医療体制への取組み

■一般講演 19時08分~20時00分

座長 熊本市民病院 小児科 部長

久富 雄一郎 先生

小児在宅医療支援センターの1年間の活動報告と将来展望

熊本大学医学部附属病院 小児在宅医療支援センター

小篠 史郎

県内各基幹病院における小児在宅医療の現状と問題点

熊本労災病院

小児科

西 智美 先生

水俣医療センター

小児科

石飛 順子 先生

天草地域医療センター

小児科

塵岡 健 先生

■特別講演 20時00分~21時00分

「在宅緩和ケア医が小児在宅医療を経験して」

ひまわり在宅クリニック 院長

後藤 慶次 先生

座長 熊本大学医学部附属病院 小児在宅医療支援センター長

中村 公俊

## ▶内容

在宅医療特化型診療所を開設して9年になります。2017年より熊本大学小児在宅医療支援センターと連携して数名の小児在宅医療を経験させていただきました。患者さん・ご家族と小児科の先生との信頼関係が強く、私たちがどのように関わったら良いのか不安もありましたが、高齢者の在宅医療とは異なり、役割分担が比較的明確であることが分かりました。一方で支える社会資源が不足していることも分かりました。

安心して自宅で生活でき、ともに成長を見守り、喜びを分かち合えるような地域社会をともに築いていくことをこれから目標としていきたいと思います。

## 【問い合わせ先】

熊本大学医学部附属病院 小児在宅医療支援センター 事務担当 宅島 恵子  
<https://kumamoto-children.net> taku@kumamoto-u.ac.jp  
860-8556 熊本県熊本中央区本荘1-1-1 TEL 096-373-5653(センター直通) FAX 096-373-5449(センター直通)